

住職の写真日記より【令和3年2月】

2/4に58歳になりました。先月の「坊守の独り言」にもあったように、節目の年齢を迎えました。と言っても、何か特別なことをするわけではないのですが、生活のリズムを大事にし、ストレスを抱え込まないようにしたいです。陽も長くなり春が近づいてますね。



1日 前々住職の字です
30年前、祖父の90歳のお祝いの時に書いたもの。檀家さんで持っている方、どれくらいおられますかね。

5日 とても温かいです
寒がりなので、白衣の内側に着るインナーベストを買いました。全然違いますね。

8日 従兄弟の出講でした
2月の法話会は岩見沢・願王寺の家郷先生の出講。叔母の息子（次男）さんです。



9日 自動販売機撤去
売上げ減と高額な電気代のため、やむなく撤去いたしました。24年間、活躍してくれました。



11日 美味しかったです
広島友人から毎年送ってくれます。カキには多くの亜鉛が含まれていて、体にもいいですよ。



15日 コロナワクチン
現在は医療従事者への接種。一般への接種開始はだいぶ遅くなりそうですが、これで感染が収まればいいですね。



16日 マグネット式
檀家さん宅にて。御本尊などを固定するのに、今は画鋲ではない事を知りました。いいアイデア。



19日 重宝しています
乾燥肌のため、お経本がなかなかめくれずに困っていたら、こんな良いものを発見しました。毎日持ち歩いています。



21日 JAF入会30年
車のトラブル時に駆けつけてくれるJAF。お世話になったのは、雪山を乗り越えて突っ込んだ時の1回だけでした。

坊守の独り言

2月は住職の誕生日の話でしたが、今月は私の誕生月ですのでお付き合い下さい。7日に52歳になります。

私にとっても今年の誕生日は節目の年齢。私の母は52歳の3月に初孫（菜々子）に恵まれ「ばあちゃん」として第二の人生を歩み始めた6月に大腸がんを発症しました。

この25年間、妻として老いていく夫を支え、母として私と弟2人の人生に寄り添い、坊守としてお寺を守り、祖母として孫たちの成長を喜びながら、自分の命と向き合う母。時には落ち込み沈む時期もありますが、おしゃれを楽しみ、趣味を持ち、地域のお友達、ご門徒と仲良くお付き合いする姿を娘として見てきました。

77歳になった母は、84歳の父（明善寺前住職）と弟（明善寺住職）家族にお世話になりながら生活しています。頑固になる両親の生活を支えてくれる弟とお嫁さんには感謝しかありません。両親の姿を通し自らの老後を考え始めた今年の誕生日でした。